

# 次代への扉を開く

第17回定時総会・基調講演 2026年6月17日(水) 神田明神ホール

神田明神は天平2年(730)に現在の大手町周辺に創建。周辺では天変地異が頻発したことで平将門公の崇りと恐れられ、手厚く御霊をお慰めして奉祀されました。戦国時代には武将の崇敬を集め、関ヶ原の戦いでは徳川家康の戦勝祈願が行われ勝利。江戸幕府成立後は現在地に遷座し、「江戸総鎮守」として幕府から庶民まで広く信仰を集めました。都会のど真ん中の神田明神。見どころもたくさんあります。総会来場の機会にぜひお参りください!

全員集合!



見どころ満載!



神田明神ホールは鳥居をくぐった左側。大黒様が目印です。

**江戸総鎮守** 三柱の神様をご祭神とし、5月の神田祭は江戸三大祭りとしても有名です。

### 商売繁盛の神様

えびす様は鍛金工芸の優れた技術で美しく鎮座。

### 人気のロケ地

ドラマや映画のロケ地としても有名。あの日曜劇場「VI・NT」にも登場します。

### 文化交流館

1階:カフェ・売店  
2階:神田明神ホール

### 縁結びの神様

だいきく様は石造りとしては日本一のだいきく像。

### 除災厄除の神様

まさか様は大手町将門塚にお祀りされています。

### 神馬あかりちゃん

時々お散歩に出かける姿に癒されます。

ご利益いっぱい!



社内のみなさまで  
回覧してください

2026年  
5月15日発行  
〈隔月15日発行〉

石産協通信は  
Webでも  
閲覧できます。

石産協HP



13:00~14:50	<b>定時総会</b> 審議事項:2025年度事業報告及び決算報告、理事候補者、2026年度事業計画及び予算	申し込み締切:6月1日(月)・申込書同封
15:25~16:55	<b>基調講演</b> 講師:デービッド・アトキンソン氏 「石材市場の構造的変化に私たちはどう立ち向かうべきか」石材業界価値向上のセミナーです。	
17:30~19:00	<b>祝賀会</b>	

基調講演は会員限定価格をご用意。定時総会、祝賀会は会員のみご参加いただけます。多くの会員の参加をお待ちしています。





## 建築・環境部会

# 茨城研修会開催

2026年3月13日(金)

茨城県笠間市(稲田石) 参加者: 19名

採石場の足元に影響するため、天気予報が気になって仕方ありませんでしたが、雨雪も降らず、当日を迎えることができほっとしていました。ところが、日常警線事故による一時運休というトラブルが発生。開始時間が遅れましたが、概ね研修内容を遂行することが出来ました。採石場・工場見学では石割体験、大型機械( GANGソー: 原石を一度に数十枚の薄い板(スラブ)にスライスする大型の切断機械)を見学し、参加者からは間近で動く迫力ある機械に驚きの声があり、初めて見る採石場にも感動したとの声がありました。また、つくば市ジオパーク室杉原氏の講演では「茨城の石の重要性と将来に向けての取り組みについて共に頑張りましょう!」とのエールをいただき、感激しました。[2025建築・環境部会長 友常千秋]



## 加工部会

# 茨城県桜川市大和駅北公園に設置「平和のモニュメント」除幕式開催

2026年3月17日(火)

2024年10月、ブルガリアの石彫作家イヴァン・ストヤノフ氏を日本に招聘して制作した「平和のモニュメント」は、半年間Expo2025大阪・関西万博のブルガリア館前で世界中から訪れる来場者に向けて世界平和へのメッセージを発信しました。万博閉幕後は、石産協から桜川市へ寄贈し、茨城県桜川市大和駅北公園に設置され、除幕式が執り行われました。加工部会が2年にわたり取り組んできた事業もこれで一区切りです。これからも平和のシンボルとして多くの方にご覧いただけることは大変な喜びです。[加工部会長 北島敏行]



## 加工部会

# 見て学ぶ! 第17回石材加工講習会開催

2026年3月19日(木) 東京都内建築物 参加者: 40名

迎賓館赤坂離宮 → 国会議事堂 → 日本橋 → 三井本館 → 日本銀行本店 → 常磐橋 → 東京駅舎など

昨年、部会内勉強会で理解を深めた茨城県産花崗岩、ヘリテージストーンが実際にどのように使用されているかを見て学びました。迎賓館ではつくば市ジオパーク室杉原氏より、使用されている茨城県産石材のほか大理石についても詳しい説明があり地質学的にも大変興味深いものでした。国会議事堂では国産の各種石材を見るとともに、食堂では昼食として国会カツカレーを食べ、初体験にテンションがアップ! 議員会館では、今後の石材の販売促進方法について経産省伝統的産業室室長よりご講演いただきました。大規模な改修工事により、美しく蘇った常磐橋の工事に携わった部会員山口氏、大川氏から工法についての説明があり、わかりやすく印象に残りました。2万歩近くの徒歩移動に加え、初めての企画だったため緊張と気疲れが終了後に押し寄せましたが、参加者から高い評価をいただきほっとしました。[加工部会長 北島敏行]

### 参加者の声

- ・迎賓館では、迫力ある石の使い方に感動した。
- ・国会議事堂での食事はなかなか体験できないこと。国会カツカレーは美味しかった。
- ・常磐橋は実際に施工に携わった話を聞けて大変勉強になった。次もぜひ参加したい。



## 全国支部長連絡会議

2026年6月16日(火) ワイム神田Room7A

2026年度は役員改選のため、全国の支部長の交代もあります。再任、新任の方と前年度までの支部長、地区長も集合し支部の活性化のため、目標を定め活動します。また、今年度から地区支部活性化委員会として、地区長とともに支部長をバックアップしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。[地区支部活性化委員会委員長 竹内哲也]

# お墓未来プロジェクト “ファイナルサミット”開催

2026年3月17日(火)

エッサム神田ホール2号館601(東京・神田)

参加者:32名

2年間、計10回にわたって開催してきた締めくくりです。能島委員長へのなんでも質問コーナー、参加者の実践発表会、これまでの振り返りと参加者の表彰式など盛りだくさんでした。参加者からは失敗した経験も含め、意外な実践結果も聞け、非常に参考になりました。これまでのセミナーを振り返ることで、改めて実践するきっかけになったと思います。表彰式では、このプロジェクトの大きな目的の一つでもある「学びを実践する」ことを再認識し、毎回参加し盛り上げてくれた方々に感謝を伝えることができました。「会員同士でも自分の持つノウハウを伝えること」は、大きな価値であり、会員メリットだと強く感じました。

[お墓未来プロジェクト副委員長  
大北和彦]



## 災害協定締結

2025年度は8つの自治体との締結がありました。引き続き推進のため、委員会では地区に向き勉強会を開催しています。ぜひ活用してください。[災害対策特別委員長 齋藤繁樹]

締結日	甲	乙	丙
2026年3月10日	山口県下関市	山口県支部	(一社) 日本石材産業協会
2026年3月23日	三重県熊野市	三重県支部	
2026年3月23日	茨城県	茨城県支部	
2026年3月23日	三重県名張市	三重県支部	



災害協定締結 山口県支部



災害協定締結 茨城県支部

# 47都道府県支部長紹介

全国47都道府県に支部があり、すべての会員が支部に所属し、横のつながりを良い形で実現しています。この「場」は支部会員間の交流だけではなく、学びや研鑽の場として価値のあるものになっています。情報の共有はもちろんですが、災害協定やボランティア活動など個人ではできない地域団体とのつながり方についても学んでいます。支部の代表として、日々活動している支部長を順番にご紹介してまいります。(順不同)

①ご年齢 ②ご自身の名前の由来 ③支部の活動内容(活動予定) ④森田会長の所信にある「業界を元気にする」「学べる地区支部を広げる」を実現するため、支部としての意気込みを一言

## 富山県支部長

### 田中幸一

たなかこういち

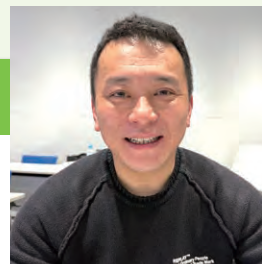


- ① 54歳(数え年)
- ② 一番幸せになれるように、と両親が期待を込めてつけてくれました。
- ③ お墓相談室の継続事業化と県内自治体との災害協定締結が次年度からの目標です。
- ④ 自利利他の実践、これにつきますと思います。

## 奈良県支部長

### 黒 浩嘉

くろひろよし



- ① 44歳
- ② 姓名判断をしていただける先生にみてもらって何個かの候補からこの名前を選んだそう。
- ③ 例年開催をしているなら燈花会に石の作品を出展する「石あかりの小径」。お盆の時期ですが、ぜひ見に来てほしいです！  
そのほか石産協の諸会議、他支部開催の勉強会への積極的な参加推進、災害協定締結に向けた勉強会の実施などにも取り組みます。
- ④ 石材産業協会で多くを学び、その学びを支部会員と共有し、この業界のすばらしさを皆様に伝えていきます。

## 高知県支部長

### 高瀬雅士

たかせまさし



- ① 47歳
- ② 「雅士(まさし)」という名前には、「雅=品格や調和を大切にすること」、「士=志を持ち、責任を果たす人間であれ」という願いが込められていると聞いています。
- ③ 当支部では、事業継承や情報共有を目的とした研修会の開催を予定しています。また、石材業として地域に貢献できるよう、防災への取り組みにも力を入れています。
- ④ 業界を元気にするためには、まず足元から。会員同士が前向きにつながり、誇りを持てる環境づくりに取り組みます。挑戦を恐れず、地域から元気を発信していきます。

会員数:1,020名(2026.4.1現在)

地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。



# 初の企画となる 「2級取得者研修会」を開催

「資格を取って終わり」ではなく、その先へ。

本研修は、江戸城の石垣と平将門の首塚を見て廻りながら石と供養の文化を学ぶ“現地見学型”の内容です。現地見学の後は、貸会議室での講習会の時間も設け

- ・1級取得によって得られたこと
- ・1級受検に向けた勉強のコツ

などの情報を共有し、1級挑戦への後押しをさせていただきます。さらに参加者同士の交流を通じて、普段接点の少ない方とのつながりを広げていただける機会にもなります。「資格を取って終わり」ではなく、その先へ。ぜひこの機会にご参加ください！

[お墓ディレクター委員会 鈴木美知代]

## 石と供養の文化を学ぶ “現地見学型”研修

◎開催日時:6月2日(火)  
13:00~19:00

◎参加費:1,000円(税込)

◎懇親会費:3,500円(税込)

◎定員:35名

行程の詳細や申し込みは、QRコードよりご確認ください。  
申し込み締切:  
5月19日(火)



### 事業案内

2026年  
5月~7月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

▶ 5月26日(火)・大阪府大阪市

価値創造委員会

▶ 5月28日(木)・オンライン

災害対策特別委員会

▶ 5月29日(金)・オンライン

加工部会

▶ 6月2日(火)・東京

お墓D2級取得者研修会@東京

▶ 6月4日(木)・福岡県福岡市

第2回正副会長会議

▶ 6月16日(火)・東京(神田)

全国支部長連絡会議

▶ 6月17日(水)・東京(神田明神ホール)

第17回定時総会/基調講演

▶ 6月18日(木)・東京(神田)

輸入卸商部会

### 墓石部会

## ガイドライン登録キャンペーン実施①



### 墓石工事契約等 ガイドライン

石産協では、墓石工事業者が守るべき最低限のルールを定めた「墓石工事契約等ガイドライン」を策定しております。お墓を建てたいと考える消費者が迷うことのないよう定めたもので、墓石部会として順守事業者をもっともっと増やしていきたいと考えています。より多くの会員にご登録いただき、石材業界全体の発展の一步に繋がってほしいと願っています。[墓石部会長 加藤康弘]

#### 登録の方法

石産協ホームページ内「資料ダウンロード」から、「墓石工事契約等ガイドライン誓約書」をダウンロードし、事務局に提出してください。順守項目は同封のリーフレットからもご確認ください。  
(登録者数279社 2026年4月27日現在)

#### 順守事業者限定

石産協オンラインストアでは「墓石工事契約等ガイドライン」に登録済の会員限定で“のぼり”や“マグネット”などを販売しています。ぜひ活用してください。(注文書同封)



### 石屋ならではの LINEスタンプ

他にも“使える”  
LINEスタンプが



計40種

### 価値創造委員会

## 「廃業」を唯一の道にしないために。

石材店が今すぐ知っておくべき「事業継続」の新常識

～話題の「会社の未来を守る承継セミナー」録画データを期間限定で公開～

石材店にとって、事業承継は「いつか」の話ではなく、経営者が今すぐ向き合うべき重要課題です。「息子に継がせてもいいのか…」「任せられる社員がいない…」「自分の代で終わりか…」そんな悩みを抱える石材店のために、専門家を招いて開催された本セミナー。大好評につき、有料配信を開始しました！

### 映像を見て、自社の「出口戦略」をアップデートする/

専門家が石材業界のリアルに切り込んだ、門外不出のセミナー録画データ！

- そもそも「事業承継」とは何をすること？単なる社長交代ではありません。あなたが築き上げた技術・資産・雇用を守り抜くための「経営戦略」を基礎から解説します。
- 「親族承継」だけが正解じゃない。後継者不在＝廃業ではありません。合併、業務提携、M&Aなど、会社を終わらせないための「第三者承継」という選択肢を具体的な事例とともに学びます。
- なぜ「今」考えなければならないのか？2010年に約4,500億円あった市場規模は、現在1,700～1,800億円まで激減しています。人口減少や供養の多様化など、外部環境の変化に翻弄されないための「攻め」の姿勢を身につけます。

#### 参加者の声

- ・業界の姿を客観的に見ることができた
- ・M&Aの実際を知ることができた。自分の会社を見つめ直すきっかけになった
- ・全国規模の休廃業の状況が分かり、地方の中小企業の厳しさを感じた。その中で残していくべきものへのアクションを知ることができた

「とりあえず知っておくことが、あなたの会社と地域を守る第一歩になります。」

オンラインストアにてON SALE  
会員限定: ¥3,300

\*会員マイページにログインすることで会員価格が適用されます



石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会  
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階  
Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681  
https://www.japan-stone.org/  
企画・編集・発行: メディア対策委員会

### 表紙「すし田村」 写真

福島県いわき市町田120 ラトブ3F/営業時間: 11:00~15:00 17:00~22:00/不定休/電話: 0246-23-0008 / 料金目安: 昼1,000円~夜7,000円~/めひかりの唐揚げと穴子の天ぷらがおすすめ。このわたやパフライなどの珍味も美味しい。ランチは混雑しますが夜も定食があります。日本酒はおススメを教えてください。ここでしか食べられない卵かけご飯もぜひ!



### 事務局より

第17回定時総会の申し込みを絶賛受付中です! ぜひご出席ください。

総会議案は、5月14日理事会で審議可決後、全会員にメール配信いたします。同内容を冊子に印刷し5月末に発送予定です。委任状及び議決書を同送いたしますので、Web回答またはFAXにてご返信ください。委任状の提出にご協力をお願いいたします。